

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	演劇表現演習Ⅱ	
開設学科	声優・演劇科		コース名	声優コース 俳優・タレントコース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	40時間
単位数	1単位		授業形態	演習			
教科書/教材	参考資料に関しては必要な時に随時配布。木刀。						
担当教員情報							
担当教員	船津基・河口博昭・内堀克利・吉川亜州香			実務経験の有無・職種	有・殺陣師 俳優・女優		
学習目的							
この科目を受講する学生は、演劇表現演習Ⅰに引き続き日本の歴史・文化を考察し殺陣の技術向上を図る。演劇表現演習Ⅰにおいて習得した身体運用、コミュニケーション能力を更に発展させる。社会に出てからの現場において、怪我、事故などに対する注意力を養い、他者に対する思いやりを学ぶ。基本練習中心だった前期から立ち廻り練習中心に意識を持っていくことで他者を感じ、自分と他者との総合的な作品創造を実施することを目的とする。							
到達目標							
以下の点を習得する事を目標とする。 ①立ち廻りにおける適切な間合いを理解し、応用する事ができる。 ②殺陣を通して、現場を共にする者への気遣い、思いやりを心掛けて作品作りに参加することができる。 ③立ち廻りの技術を活かした身体運用を自在に操り、率先して動くことができる。							
教育方法等							
授業概要	全体で行う基本練習とグループを作り細かい点を講師、生徒共に確認していく。基本練習と立ち廻り練習を使い分けて進めていく。特に後期は立ち廻りを重点化する為、グループワークが主軸となる。 二人一組の立ち廻りから複数の立ち廻りに課題を移していく。授業外での復習が大前提です。						
注意点	スポーツウェア着用を基本としているが、和装で受けたいという者は考慮する。裸足又は足袋を着用。木剣（木刀）は必ず持参すること。怪我、事故を防止するため実技中、解説中の私語は厳しく対応します。理由の無い遅刻、欠席は認めません。途中退席はやむを得ない場合のみ担当教員に許可をとってから退席する。 授業時間の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することは出来ない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	30%	後期末に立ち廻りの到達点を確認する為に実施する。				
	成果発表 （口頭・実技）	60%	授業時間内での到達点を評価する。				
	平常点	10%	実技中の積極性と集中力を評価する。				
授業計画（1回～10回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	基本形＋立ち廻り（2）		相手の動きに反応する事を習得する。				
2回	基本形＋立ち廻り（3）		芯1人对絡み3人の立ち廻りの流れを理解する。				
3回	基本形＋立ち廻り（3）		立ち廻りにおいて、他の絡みとの連携を習得する。				
4回	基本形＋立ち廻り（3）		芯1人对絡み3人の立ち廻りを完成させる。				
5回	基本形＋立ち廻り（4）		芯1人对絡み4人の立ち廻りの流れを理解する。				
6回	基本形＋立ち廻り（4）		立ち廻りにおいて芯の動きに反応する事を習得する。				
7回	基本形＋立ち廻り（4）		芯1人对絡み4人の立ち廻りを完成させる。				
8回	基本形＋立ち廻り（5）		芝居仕立て立ち廻りの流れを理解する。				
9回	基本形＋立ち廻り（5）		芝居仕立て立ち廻りにおける動きを習得する。				
10回	基本形＋立ち廻り（5）		芝居仕立ての立ち廻りを完成させる。				